

3 協働事業実施状況（平成29年度）

① 協働の形態：共催（22件）

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
1	まちかどミー ティング (協働・男女平 等参画室)	例年実施（昭和47年 頃から継続実施）	まちかどミーティングは、 市長が各地区を訪れて、町内 会や自治会の方と地域の課題 や要望等についての意見を聴 く懇談の場である。まちかど ミーティングでは、市民の方 に知っていただきたい情報に ついて、市職員がテーマプレ ゼンテーションとして説明 することにより、双方向の対 話による形式となるように取 り組んでいる。	83町内会	平成29年 8月～11月(524 人) 17地区で開催	例年まちかどミーティングで 200～300程度の意見・要望な どが提出されており、各担当課で 意見・要望に対応している。市 が行うテーマプレゼンテーショ ンについて、出席者からは、市 の取組をわかりやすく説明して くれて大変良い、継続して行っ てほしいという意見が出てい る。
2	YomYom世界のお 話広場 外国人 による絵本の読 み聞かせ (協働・男女平等 参画室)	例年実施（平成28年 から継続実施）	外国人による絵本の読み聞 かせを通して外国の言葉や文 化に触れることで、市内の子 供たちが異文化に関心を持っ きっかけを作る。	苫小牧東ロータリーク ラブ	平成29年 5月28日(60人)	主に未就学児とその保護者が参 加し、定員の40人を大幅に超える など大きな反響があった。
3	小学生こども国 際交流バスツ アー (協働・男女平等 参画室)	単年度（新規）実施	札幌市の国際関係施設 (JICA北海道、札幌国際プラ ザ)を訪問し、開発途上国の 現状と現代社会の国際化を テーマとした研修・体験事業 を行うことで、市内の子供た ちが外国や異文化に関心を持 つきっかけを作る。	苫小牧国際交流関係団 体連絡協議会	平成30年 1月10日(30人) ※市内小学5、6年生	市内小学校を中心に広く事業の 周知を行ったことで、募集定員に 達し、国際理解教育に一定の効果 があった。
4	ノーザンホース パークマラソン 2017 (スポーツ都市 推進課)	例年実施	ノーザンホースパークを会 場とし、苫小牧市・安平町・ 千歳市を回る特設コースと なっている。競技は、ハーフ マラソン、トレイルラン、ペ アマラソン、ハーフ+トレイル の4種目がある。	ノーザンホースパーク マラソン実行委員会	平成29年 5月14日(2,596人)	地域住民の参画で、地元の利益 に役立っている。
5	第26回中学駅伝 苫小牧大会 (スポーツ都市 推進課)	例年実施	中学生のスポーツによる健 全育成とスポーツの振興によ り、心と体の鍛錬と、一本の タスキに仲間との連帯感や責 任感を養うことを目的とす る。	(公財) 苫小牧市体育 協会、(株)苫小牧民報社	平成29年 7月17日(351人)	中学生のスポーツによる健全育 成や心と体の鍛錬、仲間との連帯 感や責任感を養うことができた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
6	東京ヤクルトスワローズ野球教室 (スポーツ都市推進課)	単年度(新規)実施	プロ野球選手による野球教室(対象:少年野球)	苫小牧ヤクルト販売株	平成29年11月11日(161人)	競技力の向上につながった。
7	消費生活講演会 (安全安心生活課)	例年実施	消費者が主体的に、合理的な消費生活を実践できるよう基礎的な知識や情報を提供し、消費者意識の高揚を図ることを目的に開催しています。 年1回講演会を実施。テーマや講師選択、実施について協力しています。	苫小牧消費者協会	平成30年 3月17日(約50人)	講師の皆さんのもっている専門的な知識や情報等により、来場者の皆さんに消費生活についての基礎的な知識や色々な情報を提供することができました。
8	第67回北海道社会福祉大会 (総合福祉課)	例年実施	永年、社会福祉の推進に貢献された方々に感謝の意を表す為表彰を行うとともに、本道の社会福祉関係者が一堂に会し、これからの社会福祉のあり方を考えることを目的とする。	北海道共同募金会、北海道、苫小牧市社会福祉協議会	平成29年 9月 7日(約800人)	全道の社会福祉関係者が一堂に会し、これからの社会福祉のあり方を考えることができた。
9	ボラセン・フェスティバル2017 (総合福祉課)	例年実施(平成28年頃から継続実施)	ボランティアの交流、ネットワーク作り、活動の活性化	苫小牧市社会福祉協議会ボランティアセンター	平成29年11月18日(664人)	多くの市民にボランティア活動の意義について啓発し、ボランティア同士の交流と活動ネットワークを広げることができた。
10	リーダー養成事業 (青少年課)	例年実施	さまざまな体験活動から積極的に社会参加するたくましい青少年を育成する目的でリーダー養成事業を行っているが、本事業は苫小牧市子ども会育成連絡協議会の後援事業であり苫子連主催の各種事業もリーダー養成認定事業であることから、各種事業に参加することでポイントが得られ、リーダー認定を行う制度を協働で行っている。	苫小牧市子ども会育成連絡協議会	子ども会交流会 平成29年 8月26、27日(24人) 子ども会スポーツ交流会 平成29年 9月23日(24人) 子ども会カルタ大会 平成29年11月12日(13人) 子ども会芸術祭り 平成30年2月17、18日(209人)	子ども達の育成について、市が単独で事業を実施するよりも協働して計画及び実施することで、子ども達に多くの学習機会を提供することができ、また、多様な意見を聴取することで更なる事業の発展に繋がっていると考えている。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
11	とまこまいキッズタウン (青少年課)	例年実施	「とまこまいキッズタウン」という仮想上の街で、苫小牧市内の小学3、4年生が市民となり、就労体験および仮想の労働報酬による消費体験をする場を提供し、未来を担う子ども達が、働くことの喜び・苦勞などの体験を通して、社会への興味を育み、健全やかな成長を応援すること。	北海道コカ・コーラ(株)	平成29年10月22日(約1,200人)	子ども達の育成について、市が単独で事業を実施するよりも協働して計画及び実施することで、子ども達に多くの学習機会を提供することができ、また、多様な意見を聴取することで更なる事業の発展に繋がっていると考えている。
12	平成29年度救急医療教室 (健康支援課)	例年実施	人命救助に必要な技能を学ぶことを目的として、参加者への講演、心肺蘇生実技指導を行うため。	苫小牧市医師会	平成29年 9月 8日(39人)	心肺蘇生法やAEDの使い方など、人命救助に必要な技能を学ぶことができた。
13	健康経営セミナー「健康経営を考えよう」～治療と職業生活の両立支援・組織と個人にできること～ (健康支援課)	例年実施	がん対策基本法の改正に伴い、がん患者の就労問題、雇用主の対応について学ぶ。当課では、がんに関する普及啓発を推進してすることを目的とする。	東京海上日動火災保険(株)	平成29年11月28日(人)	市民に対し、「生活習慣の改善」と「がん検診の受診」で予防が可能ながんがあることを知らせてもらえる場となった。また、市で実施しているがん検診事業についても紹介することができた。
14	市民技能体験教室「庭木の剪定」「内装」「大工」「左官」 (工業・雇用振興課)	例年実施(昭和62年頃から継続実施)	4種共通目的：市民と技能士とのふれ合いを通じて、技能士として技能士制度への理解を深める。 ・庭木の剪定：庭の手入れについて講義と実技指導 ・内装：家のクロスの剥がし方、貼り方の講義と実演 ・大工：サイドテーブルの組立、塗装 ・左官：田舎灯籠作り	(一社) 苫小牧地域職業訓練センター運営協会	庭木の剪定 平成29年 9月 2日(19人) 内装 平成30年 1月20日(18人) 大工 平成30年 2月18日(18人) 左官 平成30年 3月10日、17日(5人)	受講者全員が満足したとのアンケート結果となった。
15	平成29年度「金型技術研究会」「北のものづくり総合技術交流会」合同講演会 (テクノセンター)	例年実施(平成28年頃から継続実施)	金型産業を支援し、自動車関連及び製紙関連の技術者育成を図る。	(公財) 道央産業振興財団	平成29年11月15日(30人) 平成30年 3月14日(33人)	金型関連技術を中心にものづくり技術に対する知見と知識を深め、技術者の育成と地域企業の振興を支援する。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
16	平成29年度ものづくり分野の人材育成事業「機械装置のための自動制御技術講座」(テクノセンター)	例年実施(平成21年頃から継続実施)	シーケンス技術者研修を計画・実施し、苫小牧地域の製造関連企業に対して人材育成を実施することを目的とする。	苫小牧商工会議所、苫小牧地域産学官金連携実行委員会	平成29年11月16日、17日(9人) 平成29年11月30日、12月1日(10人)	同講義は、自動車関連や一般機械器具など、苫小牧地区の製造業にとって非常に有用な技術であり、技術者の知識向上により、地域企業の技術力向上に寄与できる。
17	平成29年度移動工業試験場(テクノセンター)	例年実施(平成10年頃から継続実施)	道内中小企業の技術力の向上及び地域産業の振興発展を図ることを目的とする。 ① 工業試験場の概要紹介 ② 北海道知的財産総合支援窓口の支援内容について ③ 凍結路面対策について ④ 3Dプリンタによるものづくりに関わる取組みについて	地方独立行政法人北海道立総合研究機構	平成29年10月20日(25人)	新たな技術に触れることは、苫小牧地区の製造業にとって非常に有用であり、地域企業の技術力向上に寄与できる。
18	ひずみゲージ及び計測の入門セミナー(テクノセンター)	単年度(新規)実施	最新技術のセミナーを開催し、ものづくり企業のサポートを行う。東京近郊で開催しているセミナーを、地元で開催することで、より身近に技術提供を行う。	早坂理工株式会社札幌営業所	平成29年 6月20日(7人)	ひずみゲージ技術は、自動車関連や一般機械器具など、苫小牧地区の製造業にとって非常に有用な技術であり、地域企業の技術力向上に寄与できる。
19	北海道職業能力開発大学校 能力開発セミナー(テクノセンター)	例年実施(平成27年頃から継続実施)	苫小牧地域の製造関連企業に対して人材育成を実施するために平成29年度技術者研修を計画・実施する。	北海道職業能力開発大学校	実践機械製図 平成29年 6月1日、2日(2人) 生産現場で使う品質管理技 平成29年 6月7日、8日(7人) 有接点シーケンス制御技術 平成29年 6月14日、15日(4人) P L Cの制御技術 平成29年 6月21日、22日(6人) Excel VBAによる自動化技 平成29年 6月28日、29日(3人) 電気系保全実施技術< P L C編 > 平成29年10月17日、18日(9人) 機械系保全実施技術< 振動・潤滑 > 平成29年11月 9日、10日(6人)	セミナーで取得できる技術は、自動車関連や一般機械器具など、苫小牧地区の製造業にとって非常に有用な技術であり、地域企業の技術力向上に寄与できる。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
20	内田麟太郎講演会「ともだちやー内田麟太郎の世界ー」 (中央図書館)	単年度(新規)実施	共催団体と図書館で講師を招聘し、団体員・市民に対して著名な絵本作家からの講話による読書活動の促進を図るもの。	苫小牧読み聞かせ文庫活動連絡会	平成29年 8月26日(79人)	講演は参加者から好評を得て終了し、前後の期間で実施した関連資料展示も良く利用されていた。参加者の読書意欲の刺激、読書活動のきっかけとしての効果が得られた。
21	市民のための医学講座 第2回「緩和ケアをもっと知ろう」 (中央図書館)	例年実施(平成28年頃から継続実施)	専門機関と協働することで参加市民に幅広い情報に触れてもらい、図書館の活用方法について関心を持ってもらうことを目的とする。	王子病院、市立病院、苫小牧東病院、とまこまい医療介護連携センター	平成30年 1月27日(81人)	事業には多くの方が参加いただき、熱心に講師の話聞き入っていた。市民の関心事項にテーマ設定が合致した内容となった。事業実施に合わせて、関連する図書館資料の特別展示を行ったが、こちらも多くの貸出利用があった。
22	障がいをお持ちの方への図書館利用講座 (中央図書館)	単年度(新規)実施	障がい者ボランティア、図書館が協力し、通常の図書館利用が難しい方へ、障がい者向け資料・サービスを周知することを目的としている。	苫小牧市障がい者パソコンボランティア友の会	平成29年12月 3日(31人)	図書館来館の困難な障害を持つ方に直接障害者サービスの説明を行うことにより、図書館及び障害者サービスに対する意見の聴取、状況把握をすることができた。またボランティアの方々へも図書館の取り組みを知って頂くことで、今回参加しなかった方々へ情報を届けてもらう口コミ効果が期待できる取り組みとなった。

② 協働の形態：実行委員会・協議会等（18件）

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
1	研修会 (政策推進課)	例年実施（昭和37年 頃から継続実施）	<p>市政を推進するための統計の 進歩向上に寄与すること</p> <p>(1)統計の研修に関すること (2)統計に功労のあった者のほ う賞に関すること (3)会員の融和交流に関するこ と (4)統計の進歩向上に必要と認 められること</p>	苫小牧市統計協議会	平成29年 7月21日(44人) 平成30年 1月30日(22人)	<p>研修会等を通じて統計調査員の 資質向上、市の行政運営に寄与し た。</p>
2	男女平等参画に ついて考える 日本女性会議 2017とまこまい (協働・男女平 等参画室)	単年度（新規）実施	<p>日本女性会議は、男女平等参 画社会の実現に向けた課題の解 決策を探るとともに、参加者相 互の交流促進やネットワーク化 を図ることを目的とした会議で ある。</p> <p>実行委員会は、男女平等参画 社会の実現に向けて市民・団 体、企業、行政が一体となって 推進するために多方面から委員 をつのり、日本女性会議2017と まこまいを円滑に開催するため 必要な事業を行うことを目的と して組織した。</p>	日本女性会議2017とま こまい大会実行委員会	平成29年10月13日～ 平成29年10月15日 (1,927人)	<p>市民・団体、企業、行政が一体 となって会議を開催することによ り、男女平等参画社会を目指すた めには連携や協働が必要であるこ とを共有した。</p>
3	樽前アートフォ トコンテスト (まちづくり推 進課)	2年に一度実施	<p>市長公約である樽前地区地域 振興計画に盛り込んだ22の施策 の中で、アートフォトコンテス トは樽前地区の魅力を広く一般 に知ってもらうための事業であ る。</p> <p>また、こうしたことをきっか けに、地域を訪れる人が増える ことで交流人口が増加し、地域 の活性化に寄与するものと考え る。</p>	樽前アートフォトコン テスト実行委員会	<p>平成29年 5月23日～ 平成29年 6月30日 (市役所12階展望回廊) 平成29年 6月 3日～ 4日 (道の駅ウトナイ湖) 平成29年 7月 7日～11日 (COCOTOMAココトマ) 平成29年 7月22日～ 平成29年10月 4日 (オートリゾートアルテン) 平成29年 8月 1日～ 6日 (白鳥王子アイスアリーナ) 平成29年10月13日～16日 (文化交流センター) 平成29年10月22日 (樽前交流センター) 平成29年12月25日～ 平成30年 1月 9日 (苫小牧西港フェリーターミナル) 平成30年 2月 1日～23日 (市役所12階展望回廊)</p>	<p>新聞での紹介や延べ170日間 行った展示会を通じて、樽前地区 のPRを行うことができた。</p>

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
4	ご当地キャラふれんどフェスティバルinとまこまい (まちづくり推進課)	単年度(新規)実施	日本国内初となる「スポーツ都市宣言」(昭和41年)を実施し、全国でも人気の高いとまチョップがいる本市で、ご当地キャラを集めたスポーツ行事やステージイベントを開催することで、子供から大人まで幅広い層の市民、来場者に“笑顔”を発信する。また、苫小牧市への交流人口の増加を促し、地域経済の活性化及び苫小牧市の魅力を全国へPRすることを目的とする。	ご当地キャラふれんどフェスティバルinとまこまい実行委員会	平成29年 7月 8日(約3万人) 平成29年 7月 9日(約5万人) ※2日間で約8万人	市民及び来場者、参加者からは特段の苦情も一切なく、総じて好評なご意見をいただき、また次回開催を求める声も多数いただいている。開催時にはリアルタイムでツイッターやFacebook、Instagramといった各種SNSでも、多くの方が話題にしてくれ、ツイッターでは一時「とまフェス」がトレンド(話題)で日本一となるなど、全国に情報が拡散した。
5	国際アイスホッケー中学生交流会 (スポーツ都市推進課)	例年実施(平成10年頃から継続実施)	カナダのトライシティと本市の中学生がそれぞれの国の文化とスポーツを味わう機会を作ることを目指し、アイスホッケーを通して競技力向上と普及を図るとともに両国の交流を盛んにする。	国際アイスホッケー中学生交流会苫小牧市実行委員会	平成30年 3月 9日 平成30年 3月10日 平成30年 3月11日(約620人) 平成30年3月9日(金)から11日(日)にカナダ選手団(ウォータールー市)26人が苫小牧市に訪問し、セレモニーや交流試合等を実施した。	アイスホッケーを通して競技力向上と普及を図ることができ、両国の交流も深められた。
6	八地区スポーツフェスティバル (スポーツ都市推進課)	例年実施(昭和51年頃から継続実施)	市内を八地区に分け、住民の自主的な参加による各種スポーツ大会を補助し、地域で気軽にスポーツに参加できる機会を提供する。	各地区スポーツフェスティバル実行委員会	錦岡 平成29年 8月27日 糸井 平成29年10月15日 平成29年10月29日 平成29年11月23日 中央東 平成29年 9月24日 中央南 平成29年 9月 2日 平成29年10月 7日 中央西 平成29年10月 5日 平成29年11月 5日 中央北 平成29年 7月23日 平成29年 9月 3日 平成29年10月29日 沼ノ端 平成29年 6月25日 平成29年 9月24日 平成29年10月22日 平成30年 3月 3日 勇払 平成29年 8月26日 平成29年10月21日 ※延べ1,773人	住民が気軽にスポーツに参加できる機会を創出できた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
7	全国高等学校選抜アイスホッケー大会 (スポーツ都市推進課)	例年実施(平成18年頃から継続実施)	氷上の甲子園としてインターハイと並ぶ全国大会を開催し、競技人口と観戦者を増加させアイスホッケー競技の底辺拡大を図る。	全国高等学校選抜アイスホッケー大会苦小牧市実行委員会	平成29年8月1日から6日まで開催し、全国27チーム690人と大会役員等を合わせて829人が参加した。観客動員数は延べ8,829人。	ジュニア世代のアイスホッケー競技力の向上や、地域活性を図ることができた。
8	宝くじスポーツフェア ドリーム・ベースボール (スポーツ都市推進課)	単年度(新規)実施	元プロ野球選手による親善試合並びに指導者クリニック、野球教室を実施し、青少年の健全育成や明るいまちづくりなどコミュニティ活動の充実・強化を図る。	宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」苦小牧市実行委員会	9月30日(土)に王子製紙トレーニングセンターで指導者クリニック、10月1日(日)に野球教室、講演会、親善試合等を開催し、4,285人が参加した。	青少年の健全育成や明るいまちづくりなどコミュニティ活動の充実・強化を図ることができた。
9	苦小牧市資源リサイクル団体連絡協議会による資源集団回収活動 (ゼロごみ推進課)	例年実施(平成5年頃から継続実施)	ごみの減量化及び資源の有効活用を目的に、市民と市の協働により集団回収が全市民的な運動として促進することで、循環型社会の構築とまちづくりの推進を図る。 ①集団回収(通年) ②資源リサイクル団体連絡協議会総会、役員会開催による情報交換、連携強化 ③リサイクル施設の視察研修(沼ノ端クリーンセンター、明円工業) ④リサイクルハウス設置助成による支援(4件) ⑤資源回収団体奨励金制度による支援(前期分193団体)	苦小牧市資源リサイクル団体連絡協議会	①平成29年度通年(約248団体) ②平成29年7月11日(57人) ③平成30年2月9日(17人)	市民と市民団体と市の連携により、ごみの減量化及び資源の有効活用が図られ、循環型社会の構築とまちづくりの推進につながっている。
10	とまこまい港まつり (観光振興課)	例年実施(昭和30年頃から継続実施)	市内最大のイベントである港まつりの開催・運営。 中央公園をメイン会場とし、ステージ行事や約150店舗の露店の出店。その他、一条通では市民おどり、マーチングフェスティバル、港湾エリアでは護衛艦等の一般公開や納涼花火大会を行っている。	とまこまい港まつり実行委員会	平成29年8月4～6日 約353,000人	多くの市民が参加することにより、ふれあいや隣人愛、郷土愛を育む事ができている。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
11	とまこまいスケートまつり (観光振興課)	例年実施(昭和40年頃から継続実施)	冬の一大イベントであるとまこまいスケートまつりの開催・運営。 中央公園をメイン会場とし、ステージ行事や約50店舗の露店の出店。その他、スケート競技やアイスホッケー大会の開催や苫小牧名物「しばれ焼き」の開催等	とまこまいスケートまつり実行委員会	平成30年 2月 4～ 5日 約55,000人	スケートの街「氷都とまこまい」を市内外にPRし、市外からの観光客も多く訪れている。特に「しばれ焼き」は苫小牧を代表する名物として広く愛され、子ども達が楽しめるアトラクションも多く、家族で楽しめるイベントとなっている。
12	PMF 苫小牧公演 (生涯学習課)	例年実施(平成3年度から実施し、平成14年度から実行委員会形式で継続実施)	市民に一流の文化芸術に触れる機会と活動のきっかけ、さらなる意欲創出に繋がることから、各種団体や企業とのタイアップし、鑑賞する機会を創出することを目的としている。	パシフィック・ミュージック・フェスティバル苫小牧実行委員会	平成29年 4月27日(約9人) 平成29年10月31日(約6人) ※平成29年度開催「PMF 2018苫小牧公演 - PMF オークストラ演奏会」 平成29年7月27日 来場者数1,031名(定員1,630名) 63.25%	各種団体や企業と取り組むことで公演への理解や信頼を深めるとともに、市民に一流の文化芸術に触れる機会を創出することができた。
13	苫小牧アートシアター鑑賞事業 (生涯学習課)	例年実施(平成23年度から実行委員会形式で継続実施)	市と企業の協働により、少しでも低料金で多くの苫小牧市民に本物に触れる機会を提供することを目的としている。	苫小牧アートシアター鑑賞事業実行委員会	平成29年 6月 6日(約5人) 平成30年 2月 5日(約4人) ※平成29年度開催「スターダスト☆レビュー北海道スペシャル！」 平成29年10月23日 来場者数1,232名(定員1,630名) 75.58%	各種団体や企業と取り組むことで公演への理解や信頼を深めるとともに、市民に本物の文化芸術に触れる機会を創出することができた。
14	苫小牧アートフェスティバル 実行委員会 (生涯学習課)	例年実施(平成22年頃から継続実施)	出光カルチャーパークと周りの文化施設が連携し、「誰もが気軽に文化芸術に触れる機会の充実」を基本コンセプトに市民に気軽にアートに触れてもらうとともに、出光カルチャーパークのすばらしさを知っていただき、市民の憩いの空間の形成を目的としている。	苫小牧アートフェスティバル実行委員会	委員会 平成29年 4月26日(7人) 平成29年 6月 6日(11人) 平成29年 7月19日(10人) 平成29年10月17日(7人) 平成30年 2月14日(9人) (委員会延べ44人) イベント 平成29年 7月29日、30日 約12,300人	ワークショップの開催や一般団体の発表機会などを通じ、多くの市民が気軽に文化芸術に触れる機会が作られたとともに、出光カルチャーパークの良さを知ってもらう機会につながった。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
15	青少年ミュージックキャンプ (生涯学習課)	例年実施(平成19年度から実行委員会形式で継続実施)	市内の小中学生を対象に一流の講師の指導により音楽の演奏レベルの向上を図り、互いの交流を深めながら音楽への関心を高め、豊かな感性を育て、苫小牧市の文化芸術の振興に寄与することを目的としています。	青少年ミュージックキャンプ実行委員会	平成29年 8月30日(8人) 平成29年11月30日(8人) 平成30年 3月26日(4人) イベント 平成30年 2月24～25日 参加者数 381名	一流の講師の指導により、演奏レベルの向上につながり、交流を深める機会にもなっており、文化芸術の振興に寄与している。
16	苫小牧市成人式 (生涯学習課)	例年実施	成人式の式典の企画立案や成人式当日の運営に参画することで、主体的に行動する苫小牧市民としての自覚を深め、今後の積極的な生涯学習活動への参加を促す。	成人式実行委員会	委員会 平成29年 9月13日(7人) 平成29年 9月27日(7人) 平成29年10月11日(6人) 平成29年10月25日(6人) 平成29年11月 8日(6人) 平成29年11月22日(7人) 平成29年12月 6日(6人) 平成29年12月22日(8人) 平成30年 1月 4日(7人) リハーサル 平成30年 1月 6日(8人) 式典 平成30年 1月 7日(8人) (延べ 84人) ※平成30年苫小牧市成人式 ・出席者 1,135人(対象者 1,477人) 出席率 76.8%	活動を通じて、これからの地域を担う主体としての自覚を深めるとともに、地域で活動する団体や市に対する理解・信頼を深めた。
17	苫小牧市民文化祭 (生涯学習課)	例年実施(昭和23年頃から継続実施)	広く苫小牧市民が文化芸術に関する学習成果や活動成果を発表する場を提供することを目的として、例年10月～11月にかけて、ステージ発表、文芸大会、総合展示発表、地域文化祭など、苫小牧市文化団体協議会の主導による多くの市民の協力で行っている。	苫小牧市民文化祭実行委員会(苫小牧文化団体協議会等)	市民文化祭表彰式・交流会 平成29年11月25日(142人)	文化団体等の市民と共通のイベントに対して共に取り組むことで、目標や課題を共有しながら、文化芸術に関する学習成果や活動成果を発表・鑑賞する場を創出している。 また、地域の文化団体の交流の場にもなっており、地域や文化団体のつながりづくり、各文化団体のコラボレーション等による相乗効果も見込まれる。
18	選挙啓発事業 (選挙管理委員会事務局)	例年実施	市民の政治参加意識の向上を図るとともに、選挙の大切さを伝え、投票参加を促す。	苫小牧市明るい選挙推進協議会	平成29年 5月 7日(15人) 平成29年 8月 5日(15人) 平成29年 9月17日(10人) 平成29年10月15日(35人) 平成30年 2月 3日(10人)	同協議会の会員(ボランティア)の登録人数が毎年増加し、昨年の衆議院議員総選挙の投票率は、前回の同選挙より5.88ポイント上昇した。

③ 協働の形態：その他（事業協力）（25件）

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
1	国際交流ボランティア事業 (協働・男女平等参画室)	例年実施（平成4年頃から継続実施）	国際交流や国際協力に関心のある市民に国際交流ボランティアとして登録してもらうことで、市民と共にまちの国際化を進めることを目的とする。	国際交流ボランティア登録者（平成29年度末登録者数 144人）	●国際交流サロン日本語教室のボランティア講師（通年実施：7人） ●ホームステイ受入れ協力（6月韓国留学生：13家庭、12月タイ高校生：13家庭） ●通訳、翻訳の協力（通年：8件9人） ●国際化推進事業への参加協力（参加者の一部がボランティア登録者） ・ぐる〜りWorld交流会（8月：44人/12月：72人） ・国際理解講座（6月：45人/1月：50人） ・ホストファミリー講座（2月：22人） ・外国料理教室（12～1月各1回開催：計53人）	外国人住民との交流や日本人市民が異文化を理解するきっかけとなるなど、まちの国際化に一定の効果を与えている。
2	男女平等参画推進事業（働きやすい職場づくり～ワーク・ライフ・バランスのすすめ～） (協働・男女平等参画室)	単年度（新規）実施	市内企業を対象に、ワークライフバランスの推進、企業の意識改革による働き方の見直し、多様性を重んじる経営の視点など男女平等参画社会の実現に向けたセミナーを実施。	苫小牧商工会議所、苫小牧男女平等参画推進協議会	平成30年 1月23日（約50人）	職場環境の改善や一人ひとりの意識改革に一定の効果があったと考える。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
3	バス利用者満足度向上事業 (まちづくり推進課)	例年実施(平成29年頃から継続実施)	まちなかを運行する「市立病院港町循環線」の利用者満足度向上に向けて、若者の発想やアイデアを生かしたバスの魅力作りに取り組む。また、利用者満足度調査により明らかになった課題について、バス事業者等と協議、検討し、解決に向けた取組を進める。	苫小牧ふたば幼稚園、苫小牧市立若草小学校、北海道苫小牧総合経済高等学校、道南バス(株)、苫小牧市公共交通協議会	<p>○平成29年4月、8月 苫小牧総合経済高等学校の生徒による循環バスの利用者満足度調査を実施</p> <p>○平成29年6月 バス車内を若草小学校5年生の児童(当時4年生)が発案した苫小牧の地域資源を展示・紹介する『若草小学校ギャラリーバス』を期間限定で運行</p> <p>○平成29年7月～8月 バス車内の空間を苫小牧総合経済高等学校の生徒が七夕にデザインしたデコレーションバス『たなばた号』を期間限定で運行</p> <p>○平成29年12月 バス車内の空間を苫小牧総合経済高等学校の生徒がクリスマスにデザインしたデコレーションバス『クリスマス』を期間限定で運行</p> <p>○平成30年2月 苫小牧ふたば幼稚園の園児が作製したひなまつりの作品を展示する『ギャラリーバス ひなまつり号』を期間限定で運行</p> <p>○平成30年3月 利用者満足度調査において判明した課題を解決「卸売市場前」のバス停名を愛称で親しまれている「ぶらっとみなの市場前」に変更</p>	<p>バスの魅力づくり向上の一環として、まちなかを運行する「市立病院港町循環線」等のバス車内において、園児や児童が手作りした作品を展示するギャラリーバス、高校生が七夕やクリスマスをテーマに装飾を施したデコレーションバスを期間限定で運行し、バス乗車のみなさんに楽しんでいただき、バスの親しみやすさ、利用者満足度の向上を図ることができた。</p> <p>また、利用者満足度調査によって明らかになった課題(ぶらっと港市場をもっと観光客にPRするため、バス停名を変更)について、関係者と協議し、平成30年4月から「卸売市場前」→「ぶらっとみなの市場前」に名称を変更した。</p>
4	「緑の空間」リノベーションプロジェクト (まちづくり推進課)	例年実施(平成29年頃から継続実施)	平成6年に「緑の豊富な空間」として整備されたポケットパークも20数年の歳月が経過し、ベンチ等も老朽化しており、またその当時の想いも薄れてきている。そのため、高校生や関係団体が連携して、市民の笑顔が溢れる憩いの空間として、リノベーションさせ、まちなかのにぎわい創出を図る。	苫小牧建築大工技能士会、苫小牧塗装技能士会、北海道苫小牧工業高等学校建築科、苫小牧駅通中心商店街振興組合、美術博物館、北海道建築士会苫小牧支部、菱中建設(株)	<p>まちなかの「まち歩き」平成29年 6月22日(約40人)ポケットパークのデザインコンペ</p> <p>平成29年 7月～11月(約40人)※平成30年度からはデザインコンペで最優秀賞に選ばれた作品の具現化</p>	<p>本市まちなかの散策やポケットパークのデザインコンペを通じて、高校生が苫小牧の歴史、中心市街地活性化の取組を学び、まちへの愛着、将来まちを良くしたいという気持ちを育てることができた。</p>

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
5	苫小牧市自主防災組織連合会運営(危機管理室)	例年実施(平成28年から継続実施)	各自主防災組織のネットワークを構築し、情報の共有化を柱とした活動を推進。地域間の防災活動にみられる格差の解消、防災知識の向上を図る。	市内で設置されている町内会の自主防災組織58町内会の他、総合防災訓練実施時においては、苫小牧市消防団、苫小牧警察署などの防災関係機関も参画。	【専門委員会】 平成29年 4月13日(12人) 【総会】 平成29年 5月10日(55人) 【苫小牧市総合防災訓練】 平成29年 9月 2日(約550人) 【意見交換会】 平成29年11月22日(47人) 【日本女性会議分科会】 平成29年10月13日～15日(約80人) 【火山砂防フォーラム事例発表】 平成29年10月26日(自主防災組織関係者6人)	これまで町内会単位で実施されていた地域防災活動について、新たに具体的な情報共有体制が構築され、相互に情報交換や訓練等の地域活動がしやすくなる。
6	災害時要援護者支援プラン(避難行動要支援者支援制度)の構築(危機管理室)	例年実施(平成19年から継続実施)	災害時に援護を必要とする高齢者・障がい者等の要支援者、いわゆる自分ひとりで避難したり、情報を得たりすることが難しい、手助けが必要な人に、近隣の地域、町内会、自主防災組織等の人たちが支える避難システムの構築。 現行のプランは、平成25年に東日本大震災での教訓を踏まえ、災害対策基本法が改正され、市町村長に「避難行動要支援者名簿」の作成が義務付けられるとともに、本人同意のもと避難行動要支援者名簿を地域の町内会・自主防災組織等に事前に提供する避難支援策となり、その新制度による推進を図っている。	市内で設置されている町内会・自主防災組織等の36町内会に導入。今後、ブロック毎・個別等の説明会等を実施して全町内会にシステムを構築していく。また、社会福祉協議会、苫小牧市消防本部・苫小牧市消防団、苫小牧警察署等の関係機関と協力・連携し構築の推進を図る。	避難行動要支援者制度説明 平成29年 4月20日(48人) ※山手地域包括支援センター 平成29年 6月 1日(15人) ※住吉町内会 平成29年 7月11日(30人) ※柏木町内会 平成29年 9月11日(20人) ※弥生連合町内会 平成29年11月24日(26人) ※新開明野元町町内会 平成29年12月15日(20人) ※介護事業所おあしす 平成30年 2月21日(25人) ※ウトナイ町内会 自主防災組織等の活動等の説明会 平成29年 5月24日(74人) ※54町内会	災害時における情報伝達、安否確認などの具体的な避難支援等の実効性を高めることができ、特に要支援者は、安心感を持つことができたとの声があがっている。 反面、地域の高齢化に伴い、支援の受け手に対して地域の担い手の人数が少ない等の問題が生じている。
7	「消費者月間」街頭啓発(安全安心生活課)	例年実施	市と消費者団体、婦人団体との協働により、消費者被害防止の情報提供と市消費者センターの活用について街頭啓発。	苫小牧消費者協会ほか2団体の協力	平成29年 5月10日 (安全安心生活課職員と計14人で啓発リーフレット1,000部配布)	啓発リーフレットと絆創膏、ポケットティッシュを1,000部配布し、消費者被害防止に対する意識向上が図られた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
8	「みんなの消費生活展」 (安全安心生活課)	例年実施(昭和54年頃から継続実施)	消費者団体、市民団体等の出展により、暮らしに役立つ知識や情報を提供し、消費者意識の高揚を図る。	苫小牧消費者協会ほか14団体の出展・出店(ステージ参加のみ2団体、消費生活展併催の「福祉・消費者ふれあい市場」出店7団体を含む。)	平成29年11月11、12日 (ステージ参加を含み民間出展8団体約60人、消費生活展併催の「福祉・消費者ふれあい市場」出店7福祉団体約30人)	2日間の来場者数677人。出展した消費者団体等の取組を通じて消費者意識の高揚が図られた。
9	苫小牧市エコストア認定制度 (ゼロゴミ推進課)	例年実施(平成20年頃から継続実施)	環境に配慮している店舗をエコストアに認定し、広く市民に情報提供することで、市民と店舗と市が連携してごみの減量化やリサイクル活動に取り組み、循環型社会の構築に向けた環境にやさしいライフスタイルの確立とまちづくりの推進を図る。エコストア認定店へ認定書及びプレートを交付し、掲示してもらうことで啓発を図る。(苫小牧市エコストア認定制度要綱H20年2月1日施行)ホームページ等による市民への情報提供。	イオン北海道株式会社 イオン苫小牧店ほか25企業	平成29年4月～平成30年3月	市民と店舗と市の連携によるリサイクル意識の向上及び環境負荷への低減等が図られ、循環型社会の構築やまちづくりの推進につながっている。
10	「053(ゼロゴミ)の日」 (春・秋) (ゼロゴミ推進課)	例年実施(昭和62年頃から継続実施)	清潔で住みよいまちづくりのため自主的に清掃を行い、環境美化と清掃意識の高揚を目的とし、昭和62年度より「まちをきれいにする日」として実施。春と秋の年に2回実施し、平成24年度から「053(ゼロゴミ)の日」と名称を改め、継続実施している。	町内会、自治会、事業所、学校、子供・老人クラブ等	平成29年 4月16日～5月15日 18,218人 平成29年10月 1日～10月31日 15,552人	まちぐるみで清掃活動を行った結果、長期間放置されたごみが拾われ、まちがきれいになったほか、市民の環境美化への意識が高まった。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
11	苫小牧市環境美化活動事業 (ゼロごみ推進課)	例年実施(平成27年頃から継続実施)	苫小牧市内の環境美化を目的とし、市と町内会(自治会)が協同して下記事業を実施 (1)地域の大掃除 (2)不法投棄又は不適正排出のパトロール (3)文書の配布又は看板の設置等による啓発 (4)折りたたみ式ごみステーション設置の取りまとめ (5)ごみステーション周辺の清掃又は花壇の設置等による環境整備 (6)団体間における環境美化に係る意見交換又は協議	町内会・自治会 計80団体	平成29年 4月 1日～30年 3月 31日 約40,000人	環境美化活動を町内会(自治会)と協働で実施することで、地域事情に応じた取り組みが可能となり、その結果、市民の環境美化への意識が高まった。
12	苫小牧市環境基本計画推進会議による実施事業 (環境保全課)	例年実施(平成16年頃から継続実施)	環境基本計画を推進するために、市民、事業者及び団体、市の三者で構成し、市民の環境意識を高めるために、地球温暖化対策や自然環境保全などの事業の実施に向けて企画及び行動を行う。	民間事業者5社 団体4団体	せせらぎスクール 平成29年8月1日(47人) エコ企業見学会 平成29年8月24日(35人) 秘密基地を作ろう 平成29年11月12日(20人) エコクッキング教室 平成30年1月25日(20人)	環境基本計画推進会議主催事業(4事業)を開催し、多数の市民の参加により計画の推進と環境意識の向上が図られました。
13	観光サポーター (観光振興課)	例年実施(平成26年頃から継続実施)	市で協働して観光振興を図る。市内で開催されるイベントへの協力。市の歴史、文化、自然施設を案内する業務。その他市の観光振興に資するための事業への協力。	個人(平成29登録者は 15名)	平成29年 7月 8、9日(4人) 平成29年 8月 5、6日(3人) 平成29年10月13日(6人) 平成29年11月 4、5日(6人)	運営本部のテント内及び会場内での観光案内業務を行っていただき、人手が足りない中で観光振興課としては、大変助けられた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
14	苦小牧クルーズ 船歓迎クラブ 『苦人隊』(せ んにんたい) (観光振興課)	例年実施(平成24年 頃から継続実施)	苦小牧市におけるクルーズ船 文化の創造。 クルーズ船寄港情報のお知らせ 「苦人隊通信」寄港時の船内 見学会では専用枠を設ける歓 迎・出港セレモニーへの参加。	個人(平成29年度現在 290名)	飛鳥Ⅱ出港セレモニー 平成29年 9月 6日 ※駒澤大学附属苦小牧高校の 吹奏楽演奏 飛鳥Ⅱ歓迎セレモニー 平成29年 9月 9日 ※「みなとウォーク」参加者 約60名の出迎えと「Dance LABO」のパフォーマンス ばしふいっくびいなす船内見 学会 平成29年10月13日(80人) ばしふいっくびいなす出港セ レモニー ※地元ジュニアダンスチーム のダンスと苦小牧西高校吹奏 楽演奏	この取組みにより、歓迎・出港 セレモニーは一定の盛り上がり を見せたが、更に市民に集まっ てもらえるような仕掛けが必要。
15	トマコマイク リターンアップ・ サポーター制度 (緑地公園課)	例年実施(平成14年 頃から継続実施)	住民や団体などのボランティ ア活動により、道路や公園など 公共施設の環境美化活動を行う ことで、清潔で美しい街を保つ こと。	37団体、3個人で登録 し、合計登録者数 1,870人(うち、パー クゴルフ場維持管理を 中心とした団体は、13 団体)	平成29年4月～平成30年3月	地域の道路や公園が、きれいに 保たれている。パークゴルフ場 は、芝刈りなどの作業をして頂 いていることから、コースがきれ いに保たれて多くの利用者に喜 ばれている。
16	錦大沼ハナショ ウブ園の維持管 理とPR (緑地公園課)	例年実施(平成28年 頃から継続実施)	錦大沼ハナショウブ園で、草 取りなどの維持管理作業を通 じ、高齢者の社会貢献活動の場 を提供する。 市の草の花『ハナショウブ』 のPRイベントに協力する。	1. 長生大学 2. はなしょうぶの会 (苦小牧ヤクルト販売 ㈱・有)アートスタジオ NON・マルゼン食品 ㈱・㈱苦小牧中野自動 車学校・北光印刷㈱・ ㈱華紋・公益社団法人 苦小牧地方法人会)、 一般社団法人苦小牧観 光協会、苦小牧ロータ リークラブ	維持管理作業 平成29年 7月10日(約35人) 平成29年 8月 2日(約30人) 平成29年 9月 4日(約30人) 平成29年10月 2日(約30人) ハナショウブのPRイベント 平成29年7月23日(約1,200 人)	市の草の花『ハナショウブ』の 維持管理に貢献するとともに、高 齢者の社会貢献活動の場となっ ている。 イベント開催により、市の草の 花『ハナショウブ』のPRするこ とが出来た。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
17	水を汚染から守る会による水源地域の清掃活動(錦多峰浄水場)	例年実施(平成18年頃から継続実施)	苫小牧市の水道は、樽前山麓から表流水として河川に流れ込む水を市民の大事な水源として活用している。これらの水源を汚染から守るため、水源地域の清掃活動を市内の行政機関や事業者と連携をとりながら促進を図ることを目的とする。具体的な活動内容は、担当者会議の開催や年2回の清掃活動(春、秋)の実施である。	国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部苫小牧河川事務所、北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部苫小牧出張所、苫小牧(漁協)、林野庁北海道森林管理局胆振東部森林管理署、胆振東部流域森林・林業活性化センター、苫小牧管工事業(協組)、(株)とませい、山本浄化興業(株)	担当者会議 平成29年 4月26日(約11人) 清掃活動 平成29年 5月25日(約94人) 平成29年11月 1日(約71人)	<回収実績> ・5月の清掃活動 不燃ごみ440kg・粗大ごみ370kg・その他廃棄物(テレビ1台、冷蔵庫台、ソファ1脚) ・11月の清掃活動 不燃ごみ920kg・粗大ごみ180kg・その他廃棄物(テレビ4台、タイヤホイール5本) <取組PR> ・清掃活動後、苫小牧市Facebookに掲載し、市民からの「いいね」を100件程いただいている。
18	朗読とギターの夕べ(中央図書館)	例年実施(平成23年頃から継続実施)	市内朗読サークルの協力を得ることで、図書館単体では提供できない芸術・文化鑑賞機会を提供すると共に、団体に対しては活動の発表機会を提供するもの。	大人の読みかたり「びーどろ」	平成29年 7月29日(111人)	本年度は野外で実施したため、より多くの方に参加いただけた。協力頂いている朗読サークルも参加者が増えたことに手ごたえを感じていた。実施環境や広報など、より高い効果が得られるよう工夫と協力を進めていく。
19	本のばくりっこ市(中央図書館)	例年実施(平成22年頃から継続実施)	図書館と図書館ボランティアグループ等が協力し、図書館に寄せられた本と市民の持ち寄る本を交換することで、本の再利用と図書館の利用促進を図る。	図書館ボランティアグループ	平成29年 7月30日(181人)	実施場所を変更したことで、一度に参加できる人数が増加した。協力ボランティアと参加市民同士の交流もあり、読書推進と市民協働の両面で望ましい効果が得られた。
20	子ども俳句教室(中央図書館)	例年実施(平成27年頃から継続実施)	児童を対象として俳句を作る楽しさを体験してもらう。俳句・文学に触れてもらうことで、読書活動へ関心を持ってもらうことを目的とする。	苫小牧俳句協会	平成29年 7月29日(7人)	児童が俳句・文学に触れるきっかけとしてよい効果を得られた。参加児童の中には秋の市民文化祭へ作品を応募した子もおり、文化活動のすそ野を広げられたかと思う。
21	青空子どもとしょかん(中央図書館)	例年実施(昭和62年頃から継続実施)	図書館と図書館の読み聞かせボランティアグループが協力し、通常館内で行われる読み聞かせを屋外で楽しんでもらう取り組み。	にじのはし、苫小牧子ども本の会、でんでん虫サークル	平成29年 8月 3日(303人)	参加者が増加し、実施団体からも活発に改善点・次回への意欲が挙がった。各団体とも手ごたえを感じており、スキルアップの目標・活動を知ってもらう発表の場として定着し、好評を得ている。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
22	朗読研修会 (中央図書館)	例年実施(平成26年頃から継続実施)	図書館の対面朗読サービスに協力いただいているボランティア団体に対し、研修機会を提供することで、サービスの質的向上を図り、ひいては市民サービスの向上を目指すもの。	苫小牧市朗読赤十字奉仕団	平成29年 9月 8日 (16人)	朗読に関する技術指導を毎年積み重ねることで、参加者の朗読技術の向上が図られ、好評を得ている。市民ボランティアの技能が向上する事で、図書館の視覚障がい者向け資料も充実するという効果が得られる。また日頃、資料の作成・図書館サービス協力を尽力してくださっているボランティアの方々と、図書館スタッフの相互理解の場としても機能している。
23	定例お話し会おはなし広場 (中央図書館)	例年実施(平成元年頃から継続実施)	図書館ボランティア読み聞かせグループ等の協力を得て、子どもたちの読書活動の推進を図る。	図書館ボランティア読み聞かせグループ等	平成29年 4月～平成30年 3月 延べ876人	定期的に児童向けの事業を行うことで、児童向けの読書推進、参加団体の技能向上、保護者間の交流などの効果が生まれている。
24	おはなし玉手箱 (中央図書館)	例年実施(平成27年頃から継続実施)	図書館で活動する団体に活動発表の場を設定し、図書館利用者に対して朗読・読み語り活動という文化活動に触れるきっかけとなる事を目的とする。	朗読サークルびーどろ、絵本の森、でんでんむしサークル、子ども本の会、おはなしオルゴール、朗読サークル花音、にじのはし	平成29年11月11日 (46人)	一般、成人対象の朗読事業として好評を得ることができた。また団体が複数集まり、発表を行う場として、情報交換の場として活用されている。次年度は各団体の新規会員の獲得、活動周知の場としてさらなる機能を高めるため、市民への周知方法に工夫をし、展開していく予定。
25	苫小牧市美術博物館ボランティア運営登録事業 (美術博物館)	例年実施(平成25年頃から継続実施)	美術や博物事業に関する見識や熱意を有する方々の協力を得て、市民と協働した美術博物館活動を組織的に推進し、館事業の円滑な運営を図るため、ボランティア登録制度を導入し、活動を行うために必要な支援を行う。	ボランティア登録者	平成29年 4月14日(19人) 平成29年 4月28日(21人) 平成29年 6月 9日(4人) 平成29年 6月16日(20人) 平成29年 7月26日(24人) 平成29年 9月 8日(31人) 平成29年11月22日(20人) 平成30年 2月 2日(19人) 平成30年 2月18日(16人) (延べ 174人)	各展覧会において、受付・案内・監視業務をしていたことで、職員の業務負担が軽減され、別の業務を行うことができた。監視業務においては、気づいたとや観覧者からのご意見など学芸員に伝えていただき、細やかな対応をすることができた。また、年9回の研修会を通して、当館の事業に対する理解を得られたと同時に展覧会前の展示解説等は好評を得ている。

④ 協働の形態：後援（321件）

No.	事業の名称	主催者	担当部署
1	道路建設株式会社 特別講演会「米国と北朝鮮の関係と今後の展望」	道路建設株式会社	政策推進課 生涯学習課
2	平和学集会「非核平和都市条例」15周年記念	「非核・平和都市条例」を考える会	政策推進課 総務企画課
3	苫小牧港開発株式会社創立60周年記念事業「公共施設の継続的な維持・更新を考える」シンポジウム・公開講座	・苫小牧港開発株式会社 ・北海道大学公共政策大学院	政策推進課
4	WYJ苫小牧ホームステイプログラム・ゲートシティ国際交流プログラム	特定非営利活動法人エクスプローラー北海道	協働・男女平等参画室 生涯学習課
5	苫小牧駅前野外フェス「活性の火'17」	活性の火実行委員会	まちづくり推進課
6	2017バスの日inとまこまい	道南バス交通安全誠会	まちづくり推進課
7	とまこまいチャリティー市民音楽祭	苫小牧チャリティー市民音楽祭実行委員会	まちづくり推進課
8	市民意見交換会「駅前の未来シンポジウムvol 1」	苫小牧駅前を考える会	まちづくり推進課
9	宮沢賢治詩碑建設	宮沢賢治詩碑苫小牧建設委員会	まちづくり推進課
10	樽前アートフォトコンテスト	樽前山アートフォトコンテスト実行委員会	まちづくり推進課
11	背骨の歪みによる体調不良改善の体操教室	一般社団法人背骨コンディショニング協会	スポーツ都市推進課
12	平成29年度第37回北海道少年少女空手道錬成大会	北海道空手道連盟	スポーツ都市推進課 議会事務局総務課
13	平成29年度第70回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会兼第67回全国高等学校ソフトテニス選手権大会北海道予選会室蘭支部予選大会	高体連室蘭支部ソフトテニス当番校長	スポーツ都市推進課
14	苫小牧ライオンズクラブ旗争奪第46回苫小牧少年剣道大会	苫小牧剣道連盟	スポーツ都市推進課
15	平成29年度東胆振中学校体育大会夏季大会	東胆振中学校体育連盟	スポーツ都市推進課
16	とまみん少年野球教室	株式会社苫小牧民報社	スポーツ都市推進課
17	第6回苫小牧ビアリーグ・サマーカップ、ウィンターカップ	苫小牧ビアリーグ普及委員会	スポーツ都市推進課
18	第47回北海道ラグビーフットボール選手権大会	北海道ラグビーフットボール協会胆振支部	スポーツ都市推進課
19	ハスカップSUMMER CAMP in TOMAKOMAI 2017	地域スポーツクラブ PROVOCATOR	スポーツ都市推進課
20	第5回とまこまいウォーキング	苫小牧ウォーキング実行委員会	スポーツ都市推進課
21	第46回北海道レディースバドミントン競技大会	・北海道バドミントン協会 ・苫小牧地区バドミントン協会	スポーツ都市推進課
22	平成29年度胆振中学校体育大会	胆振中学校体育連盟	スポーツ都市推進課
23	第22回苫小牧サマーカーリング全道大会	苫小牧カーリング協会	スポーツ都市推進課
24	ハルシュレジャパノC級指導者養成講習会in北海道 ハルシュレ無料体験会	地域スポーツクラブ PROVOCATOR	スポーツ都市推進課
25	2017苫小牧クロスカントリーエンデューロ	苫小牧クロスカントリーエンデューロ実行委員会	スポーツ都市推進課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
26	第53回北海道地区国立工業高等専門学校体育大会	苫小牧工業高等専門学校	スポーツ都市推進課
27	第28回北海道武術太極拳連盟交流大会	北海道武術太極拳連盟	スポーツ都市推進課
28	北海道マスターズ陸上競技選手権大会	苫小牧地方陸上競技協会	スポーツ都市推進課
29	平成29年度第4回北海道シニア8（エイト）サッカーツアー	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
30	第69回全日本障害馬術大会2017 Part II	公益社団法人日本馬術連盟	スポーツ都市推進課
31	JFAフットボールデー2017 in 苫小牧	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
32	JFAキッズ（U-8/U-6）サッカーフェスティバル2017 in 苫小牧	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
33	第40回苫小牧市民ラグビー祭	苫小牧市ラグビーフットボール協会	スポーツ都市推進課
34	第32回NHK杯争奪中学・高校アイスホッケー大会 兼 第59回日胆中学校アイスホッケー大会	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
35	平成29年度第4回地区カブスリーグ決勝大会	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
36	DUARIG XEBIO Fリーグ2017/2018第20節	一般社団法人エスポラーダ北海道スポーツクラブ	スポーツ都市推進課
37	第70回北海道高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会兼第69回北海道体育大会冬季大会スケート競技大会兼第73回国体冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会北海道予選会	苫小牧工業高等学校	スポーツ都市推進課
38	スポーツチャンバラ第23回北海道選手権大会 第21回障がい者交流大会兼第17回胆振・苫小牧市選手権大会	北海道スポーツチャンバラ協会	スポーツ都市推進課
39	第27回北海道高等学校選抜アイスホッケー大会	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
40	第73回国民体育大会アイスホッケー競技会北海道予選、第69回北海道体育大会冬季大会スケート競技会、第89回北海道アイスホッケー競技選手権大会（B級）	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
41	平成29年度苫小牧地区高校弓道錬成射会	苫小牧地区高校弓道連絡会	スポーツ都市推進課
42	第31回道新杯争奪女子アイスホッケー大会（Aレベル） 第22回道新杯争奪女子アイスホッケー大会（Bレベル）	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
43	第29回苫小牧市長杯争奪オープンインドアアーチェリー大会	苫小牧アーチェリー協会	スポーツ都市推進課
44	第25回札幌オリエンテーリングクラブ大会	札幌オリエンテーリングクラブ	スポーツ都市推進課
45	第29回全道（U-18）フットサル選手権大会兼第5回全日本ユース（U-18）フットサル大会北海道予選	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
46	エコアハウス神出設計旗争奪第20回秋季北海道女子軟式野球大会兼第30回全日本女子軟式野球選手権大会北海道予選	北海道女子軟式野球連盟	スポーツ都市推進課
47	苫小牧フットサル総合選手権大会2018	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
48	第23回全日本オールドタイマーアイスホッケー大会北海道予選会	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
49	2017年度TFAキッズ（U-8）サッカーフェスティバル	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
50	苫小牧地区フットサルチャレンジデー2018	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
51	平成30年度第38回北海道少年少女空手道錬成大会	北海道空手道連盟	スポーツ都市推進課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
52	全道クラス別ダンス競技会苫小牧スポーツ大会	北海道ボールルームダンス連盟	スポーツ都市推進課
53	長嶋茂雄 INVITATIONAL セガサミーカップゴルフトーナメント	セガサミーカップゴルフトーナメント/セガサミーホールディングス株式会社	スポーツ都市推進課
54	第七回優至会北海道空手道交流大会	NPO武道教育センター優至会	スポーツ都市推進課
55	第39回全日本クラブ男子・女子ソフトボール選手権大会北海道予選会	苫小牧ソフトボール協会	スポーツ都市推進課
56	平成30年度全道少年(U-12)8人制サッカー大会兼第15回J A全農杯札幌市小学生8人制サッカー大会北海道予選	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
57	第18回北海道ママチャリ耐久リレー大会	北海道ママチャリ委員会	スポーツ都市推進課
58	北海道学生野球連盟主催リーグ戦	北海道学生野球連盟	スポーツ都市推進課
59	苫小牧市市制施行70周年記念 緑ヶ丘公園サッカー場(人口芝ピッチ)プレオープン記念セレモニー	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
60	地域活性化推進セミナー	苫小牧商工会議所	財政課
61	「コープさっぽろ」食べる・たいせつフェスティバル」2017 in 苫小牧	生活協同組合コープさっぽろ苫小牧地区委員会	安全安心生活課 総務企画課
62	平成29年度道南ブロック交通安全指導員研修会	苫小牧交通安全指導員	安全安心生活課
63	1. ハスカップフリーマーケット 2. とまこまいフリーマーケットS	苫小牧フリーマーケット実行委員会	安全安心生活課
64	平成29年度北海道リサイクル・ペーパー・フェア	公益財団法人古紙再生促進センター北海道地区委員会	ゼロごみ推進課
65	ラブアース・クリーンアップ in 北海道2017	特定非営利活動法人北海道市民環境ネットワーク	
66	協同集会inとまこまい	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	総合福祉課
67	市民ボランティア講座	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
68	ボランティア体験プログラム	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課 生涯学習課
69	ふまねっと体験会	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
70	ふまねっとサポーター養成講習会	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
71	傾聴ボランティア講習会	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
72	ボラセン・ギャラリー2017	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課 生涯学習課
73	アイヌ伝統工芸作品展	苫小牧うぼぼ	総合福祉課
74	第38回老人オリンピック	苫小牧市老人クラブ連合会	総合福祉課
75	第50回老人演芸大会	苫小牧市老人クラブ連合会	総合福祉課
76	民生委員制度創設100周年記念大会	苫小牧市民生委員児童委員協議会	総合福祉課
77	「愛の一声運動」研修会	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
78	(Ocean's Love(障がいのある子どものサフィンスクール))	特定非営利活動法人Ocean's Love	障がい福祉課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
79	障がい児のアドベンチャースクール「いけまぜ夏フェス2017inのぼりべつ」	障がい児の積極的な活動を支援する会にわとりクラブ	障がい福祉課
80	第51回苫小牧市障がい者スポーツ大会	苫小牧身体障がい者福祉連合会	障がい福祉課
81	第34回おもちゃライブ「リチャリティダンスパーティー」	苫小牧婦人団体連絡協議会	障がい福祉課 生涯学習課
82	北海道トレット障害支援の会第5回交流会「トレットの集いinとまこまい」	北海道トレット障害支援の会	障がい福祉課
83	これからの発達障害支援と合理的配慮(学習会)	北海道自閉症協会苫小牧分会あじさいの会	障がい福祉課 総務企画課
84	盲導犬ふれあい体験会	公益財団法人北海道盲導犬協会	障がい福祉課
85	平成29年度バリアフリー教室	国土交通省北海道運輸局	障がい福祉課 総務企画課
86	第34回「障がい者の日」記念文化祭 第33回苫小牧身体障がい者福祉大会	苫小牧身体障がい者福祉連合会	障がい福祉課 総務企画課
87	平成29年度普及啓発事業「精神障害者の理解と支援の実際を考える講演会」	特定非営利活動法人もなみ会	障がい福祉課
88	平成29年度苫小牧市手をつなぐ育成会学習会「発達に不安のある子どもへの支援Ⅲ」	特定非営利活動法人苫小牧市手をつなぐ育成会	障がい福祉課
89	耳の日記念事業苫小牧第9回手話を知るつどい	<ul style="list-style-type: none"> ・苫小牧聴力者障害者協会 ・苫小牧手話の会 ・苫小牧手話通訳問題研究会 ・手話サークルひまわり 	障がい福祉課
90	Handmade×TownとまこまいStyle!!	Handmade×TownとまこまいStyle!!	こども育成課
91	北海道保育問題研究会全道集会	<ul style="list-style-type: none"> ・苫小牧保育問題研究会 ・北海道保育問題研究会全道集会 	こども育成課 総務企画課
92	寺子屋こども食堂	寺子屋こども食堂	こども支援課 総務企画課
93	「子どもの居場所を考える」広がれ、子ども食道の輪！全国ツアーin札幌・道央	「広がれ、こども食道の輪！全国ツアーin札幌・道央」実行委員会	こども支援課
94	チャリティー親子動物ヨガ&ばくりっこ&バザー	だるまyoga	こども支援課
95	「森のアドベンチャークエスト」～新たな仲間・大人たちとキャンプで大冒険～	一般社団法人苫小牧青年会議所	青少年課 総務企画課
96	ニッセイ「新春書初め教室」	日本生命保険相互会社苫小牧支社	青少年課 生涯学習課
97	2017年度北海道連盟「ドッキリDOKIDOKIキャンプ」～そなえよつねに～	一般社団法人ガールスカウト北海道連盟	青少年課 生涯学習課
98	がん征圧チャリティコンサート&がん啓発イベント	リレー・フォー・ライフ・ジャパンとまこまい実行委員会	健康支援課
99	苫小牧市民公開講座「がん検診へ行こう！」	武田薬品工業株式会社	健康支援課
100	市民公開公演会 高齢者への傾聴～心に寄添うために～	苫小牧傾聴ボランティア・アゲペーの会	健康支援課
101	傾聴ボランティア養成講座	苫小牧傾聴ボランティア・アゲペーの会	健康支援課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
102	ニッセイ健康応援セミナー	日本生命保険相互会社苫小牧支社	健康支援課
103	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2017とまこまい	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2017とまこまい実行委員会	健康支援課 議会事務局総務課
104	健康づくり講演会	全国健康保険協会北海道支部	健康支援課
105	第68回北海道理学療法士学会	北海道理学療法士会	健康支援課
106	ニッセイ健康応援セミナー	日本生命保険相互会社苫小牧支社	健康支援課
107	「依存症を知る」セミナー北海道キャラバン2017秋	一般財団法人ワンネスグループ	健康支援課
108	「依存症を知る」セミナー北海道キャラバン	一般財団法人ワンネスグループ	健康支援課
109	苫小牧市民公開講座「胃がん検診へ行こう！2018」	武田薬品工業株式会社	健康支援課
110	苫東インダストリアルパークフォトコンテスト2017	株式会社苫東	港湾・企業振興課
111	子ども現場見学会「夏休み宿題教室」(CCS実証試験関連)	日本CCS調査株式会社	港湾・企業振興課 総務企画課
112	苫小牧港利用促進協議会講演会「アジアにおけるLNGバソク拠点の形成に向けて」	苫小牧港利用促進協議会	港湾・企業振興課
113	子ども向け実験教室(CCS実証試験関連)	日本CCS調査株式会社	港湾・企業振興課 総務企画課
114	CCS講演会	経済産業省	港湾・企業振興課
115	平成29年度苫小牧駒澤大学研究事業レズリーメイボン先生によるCCSの社会的受容性に関する特別講演会	苫小牧駒澤大学	港湾・企業振興課
116	ビジネスEXPO「第31回北海道技術・ビジネス交流会」	北海道技術・ビジネス交流会実行委員会	工業・雇用振興課
117	若年者安定就業促進事業(北海道実施の戦略産業創造プロジェクト)	キャリアバンク株式会社	
118	インドネシアビジネスフォーラム	国際機関日本アセアンセンター	
119	第38回技能祭	苫小牧地区技能士協会	
120	2017年度アルミニウム利用技術講演・現場指導会	・公益財団法人道央産業振興財団 ・北海道アルミニウム利用技術研究会	テクノセンター
121	第49回全国商工会議所女性連合会北海道全国大会	北海道商工会議所女性会連合会	商業振興課
122	第8回百縁商店街事業	苫小牧中心商店街まちづくり実行委員会	商業振興課
123	とまこ・My・Love 婚活パーティー2017 ～de愛のチャンス～	苫小牧商工会議所	商業振興課
124	事業承継対策セミナー「経営のハトタッチを考える」	苫小牧商工会議所	商業振興課
125	カクテルライブ2017	苫小牧バーテンダーズ倶楽部	商業振興課
126	第11回素人そば打ち段位認定苫小牧大会	素人そば打ち段位認定苫小牧大会	観光振興課
127	イコロプラントフェア×LOPPISサマーマーケット2017	イコロの森/LOPPIS実行委員会	観光振興課
128	第23回宮古市産業まつり	宮古市産業まつり実行委員会	観光振興課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
129	JRヘルシーウォーキング 2017	株式会社北海道ジェイ・アール・サービスネット	観光振興課
130	第9回 苫小牧港はすかつぶろポートレース	第9回 苫小牧港はすかつぶろポートレース実行委員会	観光振興課
131	東胆振産地食フェア・イン・とまこまい	東胆振産地食フェア・イン・とまこまい実行委員会	観光振興課
132	平成29年度素人そば打ち四段位技能審査苫小牧認定会	苫小牧手打ちそば愛好会素人そば打ち段位認定苫小牧大会実行委員会	観光振興課
133	第32回 E Z O E N D L E S S R A L L Y	一般社団法人日本自動車連盟登録加盟クラブモータースポーツクラブ・エゾ	観光振興課
134	北海道ブリザードラリー	一般社団法人日本自動車連盟登録加盟クラブ AGメンバーズスポーツクラブ北海道	観光振興課
135	苫小牧洋沓展	苫小牧蘭友会	緑地公園課
136	こども囲碁教室	日本棋院苫小牧支部	総務企画課
137	平成29年度（第84回）NHK全国学校音楽コンクール室蘭地区大会	NHK室蘭放送局	総務企画課
138	第91回教師力ブラッシュアップセミナーin苫小牧	教師力ブラッシュアップセミナー苫小牧事務局	総務企画課
139	教育カウンセリング学習会	真鍋 孝徳	総務企画課
140	生活困窮世帯子どもの学習支援事業	一般社団法人苫小牧風花の会	総務企画課
141	「第11回ウィズガス全国親子クッキングコンテスト」北海道地区大会	苫小牧ガス株式会社	総務企画課
142	福祉の学習	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	総務企画課
143	東北教育旅行セミナー	一般社団法人東北観光推進機構	総務企画課
144	「エゾシカと森林」なるほど親子体験ツアー	特定非営利活動法人エゾシカネット	総務企画課
145	日本女性会議2017 とまこまい	日本女性会議2017とまこまい	総務企画課
146	苫小牧バスケットボール教室	野原 蓮	総務企画課
147	明るい選挙啓発ポスターコンクール	苫小牧市明るい選挙推進協議会	総務企画課
148	あの日を忘れない	ヒロシマ・ナガサキを語り継ぐ会	総務企画課
149	草木の教室 2017	株式会社地域環境計画北海道支社	総務企画課
150	苫小牧港体験航海	海の月間苫小牧地区実行委員会	総務企画課
151	平成29年度公開講座	苫小牧工業高等専門学校	総務企画課
152	（仮）樽前山麓ワイルドキャンプ	自然ウォッチングセンター	総務企画課
153	ジュニアボランティア活動育成事業（ボランティアスクール）	青少年課長	総務企画課
154	2017年青少年のための科学の祭典苫小牧大会	苫小牧科学の会	総務企画課
155	夏休みおしごとキッズ パセオ川浴店	コープさっぽろ理事	総務企画課
156	寺子屋こども食堂	任意団体寺子屋こども食堂	総務企画課
157	苫小牧東中学校吹奏楽部『第16回定期演奏会』	苫小牧市立苫小牧東中学校	総務企画課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
158	親子のための手作り楽器の体験学習・音楽会	一般財団法人民主音楽協会北海道センター	総務企画課
159	2017王子の森・自然学校 北海道校	公益社団法人日本環境教育フォーラム	総務企画課
160	2017年度「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」	トヨタ自動車北海道株式会社	総務企画課
161	世連ムーブメント北海道2017	世界連邦・北海道	総務企画課
162	第45回夏休み読書感想画コンクール	苫小牧市立中央図書館指定管理者TRCグループ	総務企画課
163	胆振東部地区母親研修会	胆振東部PTA連合会	総務企画課
164	親子孫で〈たのしい大道仮説実験〉講座	特定非営利活動法人楽知ん研究所	総務企画課
165	平成29年度 胆振管内教頭会 夏季研究大会	胆振管内教頭会	総務企画課
166	ライススポーツセミナー “地産地消”で食とカラダづくり教室	北海道米販売拡大委員会	総務企画課
167	教育カウンセリング学習会	真鍋 孝徳	総務企画課
168	平成29年度 胆振地区高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会	北海道苫小牧東高等学校長	総務企画課
169	第19回胆振東部PTA研究大会	胆振東部PTA連合会	総務企画課
170	セーフティウェーブイン苫小牧2017(副題、交通安全のタベ)	苫小牧地方安全運転管理者事業主会	総務企画課
171	第94回教師力ブラッシュアップセミナーin苫小牧	教師力ブラッシュアップセミナー苫小牧事務局	総務企画課
172	第56回苫小牧地区中学校学級新聞コンクール	苫小牧民報社	総務企画課
173	トウレットの集い in とまこまい	北海道トウレット障害支援の会	総務企画課
174	第14回子どもわくわく教室IN苫小牧	Let's Kids うとねっと苫小牧支部	総務企画課
175	学校・施設見学会	特定非営利活動法人苫小牧市手をつなぐ育成会	総務企画課
176	自然と友達になろう！！	特定非営利活動法人子ども総合支援ネットワーク	総務企画課
177	木工教室	特定非営利活動法人子ども総合支援ネットワーク	総務企画課
178	第48回理科教育推進実験セミナー	柴田 和宏	総務企画課
179	みんなの暮らしの講習会	苫小牧友の会	総務企画課
180	平成29年度北海道公立学校教頭会第4ブロック研修会	胆振管内教頭会	総務企画課
181	お菓子教室	特定非営利活動法人子ども総合支援ネットワーク	総務企画課
182	トヨタ自動車北海道 読書感想文コンクール	トヨタ自動車北海道株式会社	総務企画課
183	2017年度 トヨタ少年少女記者団	トヨタ自動車北海道株式会社	総務企画課
184	キラキラセミナーIN北海道	藤田 明子	総務企画課
185	緑小学校合同スクールバンド同好会 定期演奏会	緑小学校合同スクールバンド育成会	総務企画課
186	平成29年度『青少年海外交流事業』	特定非営利活動法人日本国際交流振興会	総務企画課
187	平成29年度『国内イングリッシュキャンプ事業』	特定非営利活動法人日本国際交流振興会	総務企画課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
188	冬休みおしごとキッズ ステイ店	コープさっぽろ苫小牧地区委員会	総務企画課
189	第43回北海道教職員アイスホッケー大会苫小牧大会	北海道教職員アイスホッケー連盟	総務企画課
190	特定非営利活動法人苫小牧市手をつなぐ育成会 平成29年度学習会	特定非営利活動法人苫小牧市手をつなぐ育成会	総務企画課
191	小学生対象冬休み自由研究お助け隊手作りキャンドル教室	特定非営利活動法人子ども総合支援ネットワーク	総務企画課
192	第15回子どもわくわく教室 IN 苫小牧	Let's Kidsうとねっと	総務企画課
193	第6回北海道横断！教師力向上教え方セミナー In 胆振	田上 大輔	総務企画課
194	フクとま ウトナイ湖 冬の小運動会	フクシマとつながる苫小牧	総務企画課
195	しょうぎであそぼう春休み体験会	日本将棋連盟 苫小牧支部	総務企画課
196	第85回NHK全国学校音楽コンクール室蘭地区大会	NHK室蘭放送局	総務企画課
197	自然塾（子供を対象とした自然観察会）	樽前山ろく「森学舎」	総務企画課
198	第5回子どもを伸ばす教師になる研修会	田上 大輔	総務企画課
199	名作こども映画会（三ねん寝太郎）	守屋教育映画	生涯学習課
200	第18回苫小牧絵手紙フェスティバル	苫小牧絵手紙の会	生涯学習課
201	トヨタ自動車北海道株式会社 創業25周年記念事業	トヨタ自動車北海道株式会社	生涯学習課
202	ストーリーテリング 大人のおはなし会	おはなしオルゴール	生涯学習課
203	苫小牧駅前野外フェス「活性の火'17」	活性の火実行委員会	生涯学習課
204	コミセンふれあい囲碁教室	日本棋院苫小牧支部	生涯学習課
205	我が愛しのカーテンコール 演劇公演	米内 まどか	生涯学習課
206	第29回MOA美術館苫小牧・白老児童作品展	MOA美術館苫小牧・白老児童作品展実行委員会	生涯学習課
207	第17回 花の輪・人の輪、みんなの花展「夏へ!!いろいろの風」	一般財団法人小原流苫小牧支部	生涯学習課
208	エスペラント入門講習会	星田 淳	生涯学習課
209	北海道苫小牧東高等学校吹奏楽部 第41回定期演奏会	北海道苫小牧東高等学校	生涯学習課
210	2017年劇団カップ座苫小牧公演	苫小牧カップ友の会	生涯学習課
211	こどものための自然学校 イエティくらぶ（いぶり校）	特定非営利活動法人いぶり自然学校	生涯学習課
212	平成29年度 第67回全道高等学校演劇発表大会	北海道苫小牧東高等学校長	生涯学習課
213	第68回北海道知事優勝旗争奪全道民謡決勝大会	苫小牧地区民謡連合会	生涯学習課
214	北海道の読書環境整備に向けたネットワーク形成事業	一般社団法人北海道ブックシェアリング	生涯学習課
215	第8回北海道語り手ネットワークおはなし会 in ウトナイ	北海道語り手ネットワーク	生涯学習課
216	第92回 苫小牧美術協会展	佐藤 公毅	生涯学習課
217	第12回趣味の魅力コンサート	趣味の魅力コンサート実行委員会	生涯学習課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
218	2017年劇団カップ座 苦小牧公演	苦小牧カップ友の会	生涯学習課
219	長生大学詩吟・フラ クラブ発表会	北川 道行	生涯学習課
220	第64回 苦小牧市内小学生 図画コンクール	株式会社 新生 苦小牧・室蘭支社	生涯学習課
221	第6回 春の吹奏楽祭	苦小牧市吹奏楽連盟	生涯学習課
222	パシフィック・ミュージック・フェスティバル2017 (PMF2017)	公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会	生涯学習課
223	平成29年度 第40回 苦小牧演劇フェスティバル「高校演劇祭」	苦小牧演劇フェスティバル事務局校	生涯学習課
224	第62回 日胆地区吹奏楽コンクール	日胆地区吹奏楽連盟	生涯学習課
225	ユニセフ (国際連合児童基金) 支援募金のための諸活動	公益財団法人日本ユニセフ協会 協定地域組織 北海道ユニセフ協会	生涯学習課
226	Miku & Tomakomai Ballet2017	佐野 李紗	生涯学習課
227	沼ノ端新栄公園ステージフェスティバル	沼ノ端フェスティバル実行委員会	生涯学習課
228	平成29年度 第41回道民芸術祭 第48回胆振芸術祭 「写真展」	苦小牧市文化団体協議会	生涯学習課
229	第9回 苦小牧新人音楽会	苦小牧新人音楽会	生涯学習課
230	苦小牧シティバレエアカデミー バレエコンサート	倉茂 織絵	生涯学習課
231	紙フェスティバル2017	紙フェスティバル実行委員会	生涯学習課
232	パーヴェル, ネルセシアン ピアノコンサート	日本ユーラシア協会 苦小牧支部	生涯学習課
233	第37回 定期演奏会	苦小牧市民管弦楽団	生涯学習課
234	読み聞かせフェスタ2017	榎戸 克美	生涯学習課
235	自然と遊ぼう! エコ遊び!	苦小牧発明研究会	生涯学習課
236	苦小牧市立青翔中学校吹奏楽部	苦小牧市立青翔中学校吹奏楽部後援会	生涯学習課
237	第3回 苦小牧市図書館を使った調べる学習コンクール	苦小牧市立中央図書館指定管理者TRC 苦小牧グループ	生涯学習課
238	TOMAFIELD JAZZ ORCHESTRA 5th Live 2017	獅畑 浩三	生涯学習課
239	苦小牧“創造と想像力を養う”演劇事業	渡辺 和騎	生涯学習課
240	第32回 地元音楽家の夕べ	広瀬 豊	生涯学習課
241	苦小牧合唱団第53回 定期演奏会	苦小牧合唱団	生涯学習課
242	苦小牧市立和光中学校吹奏楽部 定期演奏会	苦小牧市立和光中学校吹奏楽部後援会	生涯学習課
243	神々の謡 知里幸恵の自ら歌った謡	神々の謡公演実行委員会事務局	生涯学習課
244	苦小牧西子ども劇場 鑑賞例会	苦小牧西子ども劇場	生涯学習課
245	TANZ フェスティバル VOL・28	坂上 真理子	生涯学習課
246	第42回 苦小牧フォトコンテスト	苦小牧写真連盟	生涯学習課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
247	樽前arty2017 -三つの展覧会-	特定樽前artyプラス	生涯学習課
248	「歌声喫茶 in 本堂」 (仮称)	お茶の間歌声喫茶「山椒魚」	生涯学習課
249	苫小牧陶芸協会作品展	苫小牧陶芸協会	生涯学習課
250	明治大学マドリングクラブ & 駒澤大学附属苫小牧高等学校吹奏楽局演奏会	明治大学校友会苫小牧地域支部	生涯学習課
251	苫小牧市立明倫中学校吹奏楽部 第25回定期演奏会	明倫中学校吹奏楽部後援会	生涯学習課
252	第36回北海道小学校バンドフェスティバル	北海道吹奏楽連盟	生涯学習課
253	夏休み 無料体験レッスン	BAZZE DANCE STUDIO	生涯学習課
254	オカリナサークル「エーデルワイス」秋桜コンサート	オカリナサークル「エーデルワイス」	生涯学習課
255	プレゼント・ペイン 演劇公演	演劇及び文化創造集団C. A. W	生涯学習課
256	とまこまいキッズタウン2017	苫小牧市長	生涯学習課
257	第28回苫小牧みずゑ展	苫小牧みずゑ会	生涯学習課
258	苫小牧市立啓北中学校吹奏楽部第25回定期演奏会	苫小牧市立啓北中学校吹奏楽部後援会	生涯学習課
259	コール・ヴォイジャーズ苫小牧男声合唱団オータムコンサート	コール・ヴォイジャーズ苫小牧男声合唱団	生涯学習課
260	2017年 苫小牧市長杯争奪全道世代別選手権大会	北海道歌謡協会	生涯学習課
261	土田英順チャリティコンサート	妙見寺住職	生涯学習課
262	スコーレ家庭教育講座	公益社団法人スコーレ家庭教育振興協会	生涯学習課
263	池坊 苫小牧支部 花展	華道家元池坊	生涯学習課
264	苫小牧市民吹奏楽団 第44回定期演奏会	苫小牧市民吹奏楽団	生涯学習課
265	輝く子供たちのためのコンサート	輝く子供たちのためのコンサート実行委員会	生涯学習課
266	平成29年度 書と篆刻展 -尚墨会・玉笥会-	尚墨会	生涯学習課
267	生涯学習セミナー	公益財団モラロジー研究所	生涯学習課
268	公益社団法人日本詩吟学院 北海道樽前岳風会苫小牧支部	菅原 雅夫	生涯学習課
269	第72回 公益社団法人秋田犬保存会 北海道中央支部展覧会	社団法人秋田犬保存会北海道中央支部	生涯学習課
270	平成29年度 高文連苫小牧支部演劇発表大会	北海道苫小牧南高等学校長	生涯学習課
271	ボラセン・フェスティバル 2017	社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会	生涯学習課
272	第56回苫小牧書道連盟展	苫小牧書道連盟	生涯学習課
273	第5回とまこまい終活市場	とまこまい終活市場実行委員会	生涯学習課
274	三十路式	十路文化協議会	生涯学習課
275	アンサンブルグループHOP 第2回コンサート	アンサンブルグループHOP演奏会実行委員会	生涯学習課
276	ダック～白鳥にならなかったアヒルのお話 演劇公演	演劇及び文化創造集団C. A. W	生涯学習課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
277	チャルカ～未来を紡ぐ糸車	苫小牧の自然を守る会	生涯学習課
278	苫小牧ウインド・アンサンブル第23回定期演奏会	苫小牧ウインド・アンサンブル	生涯学習課
279	第9回北の燐寸アート展	特定非営利活動法人ゆうべあまちづくりネットワーク・メディアまちっくす	生涯学習課
280	第14回苫小牧東小学校ブラスバンド同好会定期演奏会	苫小牧東小学校ブラスバンド同好会父母の会	生涯学習課
281	読売ファミリー席書大会	読売新聞東京本社北海道支社	生涯学習課
282	第32回 苫小牧民報杯小中学生将棋大会	日本将棋連盟苫小牧支部	生涯学習課
283	交流会第2弾 絵本おしゃべり会	苫小牧読み聞かせ文庫活動連絡会	生涯学習課
284	ペーパー・ワールド2017	ペーパー・ワールド実行委員会	生涯学習課
285	妙見寺みんなの寺子屋（第3回）	妙見寺住職	生涯学習課
286	ピアノ・デュオ Margarita コンサート in 苫小牧	Margarita 苫小牧公演実行委員会	生涯学習課
287	第60回苫小牧地方珠算記録会並びに2017年全国そろばんコンクール	苫小牧商工会議所	生涯学習課
288	苫小牧縄文会講演会	苫小牧縄文会	生涯学習課
289	第53回苫小牧市内小学生書き初めコンクール	株式会社新生苫小牧・室蘭支社	生涯学習課
290	苫小牧聖ルカ幼稚園子ども聖歌隊「スマイル」	学校法人聖公会北海道学園苫小牧聖ルカ幼稚園	生涯学習課
291	第27回ガラ・コンサート	豊川小学校吹奏楽同好会保護者会	生涯学習課
292	文化交流センター自主事業「第4回アイビークリスマスパーティー～フォークダンスのつどい～」	苫小牧市文化交流センター	生涯学習課
293	2018年 チャリティ 第42回歌謡芸能フェスティバル	歌謡芸能フェスティバル実行委員会	生涯学習課
294	拓勇小・拓進小スクールバンド 第1回定期演奏会	拓勇小・拓進小スクールバンド保護者会	生涯学習課
295	『光は東方より』演劇公演	演劇及び文化創造集団C. A. W	生涯学習課
296	地域協働展示事業 かでるアートフェスティバル2018	一般財団法人道民活動振興センター	生涯学習課
297	市民のための医学講座	苫小牧市立中央図書館指定管理者TRC苫小牧グループ	生涯学習課
298	2015年ノーベル生理学・医学賞受賞 大村智先生講演会	苫小牧市民会館指定管理者	生涯学習課
299	第22回北海道文化団体 全道下の句歌留多 苫小牧大会	北海道文化団体全日本下の句歌留多協会	生涯学習課
300	J DANCE STUDIO Step's 第7回発表会	門田 千恵	生涯学習課
301	コミセンふれあい囲碁教室	日本棋院苫小牧支部	生涯学習課
302	第9回 黒岩真美音楽祭	黒岩真美音楽祭実行委員会	生涯学習課
303	生き方講演会「美しい地球を子供たちに」	とまこまい『地球村』	生涯学習課
304	第11回イマジンコンサート～語り続けよう	ぴーすぷろじえくと苫小牧	生涯学習課
305	『あの世のイキカタ この世のイキカタ』演劇公演	演劇及び文化創造集団C. A. W	生涯学習課

No.	事業の名称	主催者	担当部署
306	第19回苫小牧アンデパンダン展	苫小牧美術愛好会	生涯学習課
307	第17回ふれあいコンサート	苫小牧市民生委員児童委員協議会	生涯学習課
308	第6回千葉理恵子「音の花束」シリーズ	千葉 理恵子	生涯学習課
309	北海道国際舞踏フェスティバル2018	北海道コンテンポラリーダンス普及委員会	生涯学習課
310	映画上映会・講演会	「キセキの葉書」苫小牧上映実行委員会	生涯学習課
311	樽前アートフォトコンテスト	樽前山アートフォトコンテスト実行委員会	生涯学習課
312	苫小牧舞踏協会「和・洋合同公演」	苫小牧舞踏協会	生涯学習課
313	第56回江差追分全国大会 日胆地区選抜苫小牧大会	江差追分会日胆地区運営協議会	生涯学習課
314	5月の無料体験レッスン	BAZZE DANCE STUDIO	生涯学習課
315	BUBBLE DANCE JAM	BAZZE DANCE STUDIO	生涯学習課
316	第18回 花の輪・人の輪、みんなの花展	一般財団法人小原流苫小牧支部	生涯学習課
317	北海道地区合同青年部作品展2018（野外展）	一般財団法人小原流苫小牧支部	生涯学習課
318	神保彰ワンマンオーケストラ ドラムからくり全国行脚2018苫小牧	有限会社さいとう楽器店	生涯学習課
319	名作こども映画会（ちいさなジャンボ）	守屋教育映画	生涯学習課
320	第60回苫小牧地方珠算記録会並びに2017年全国そろばんコンクール	苫小牧商工会議所	議会事務局総務課
321	海上保安署巡視艇「りゅうせい」披露式	苫小牧海上保安協会	